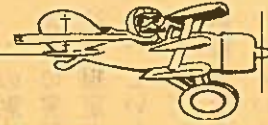


生命保険見直し術

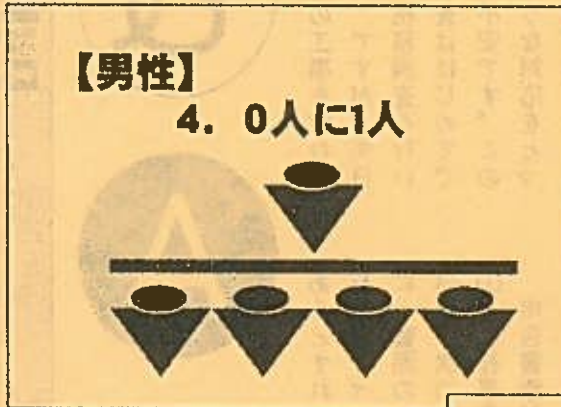
「入院保障の必要性」



今健康だからと普段あまり入院保障について考えたことのある人は少ないのではないのでしょうか？  
確かに健康で毎日が充実している人ならば必要性は少ないのかもしれませんが、下記のデータの通り  
男性で「4人に1人」、女性で「3.2人に1人」が体のどこかにケガや病気の自覚症状があると言われ  
ています。医療保険は発病してからでは加入できません。入院保障の必要性について考えてみませんか？

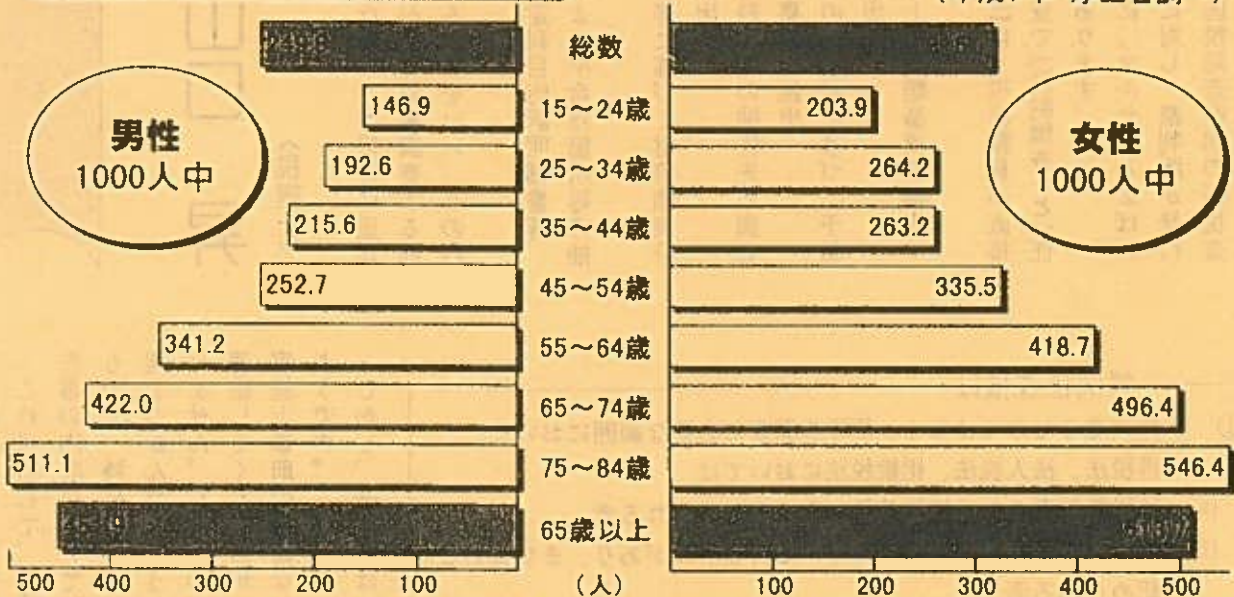
病気・ケガの人

(平成7年 厚生省調べ)



性・年齢別にみた有訴者数

(平成7年 厚生省調べ)



年代別に見てみると、年齢が高くなるにつれて、病気・ケガをしている人の割合が高くなり、65歳以上では約半数にもものほります。  
あなたは長生きするための準備はできていますか？

以上ほんの少しですが医療保障の必要性についてご説明させていただきました。医療保障の一番必要な高齢期に保障が途切れてしまうことのないよう今一度既加入保険の見直しをおすすめいたします。

担当 渋谷 洋子

